

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年11月9日

【四半期会計期間】 第11期第1四半期(自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)

【会社名】 ペプチドリーム株式会社

【英訳名】 PeptiDream Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 窪田 規一

【本店の所在の場所】 東京都目黒区駒場四丁目6番1号

【電話番号】 03(3485)7707

【事務連絡者氏名】 取締役経営管理部長 関根 喜之

【最寄りの連絡場所】 東京都目黒区駒場四丁目6番1号

【電話番号】 03(3485)7707

【事務連絡者氏名】 取締役経営管理部長 関根 喜之

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第10期 第1四半期累計期間	第11期 第1四半期累計期間	第10期
会計期間	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日	自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日
売上高 (千円)	389,205	796,209	4,327,878
経常利益 (千円)	57,976	398,866	2,372,312
四半期(当期)純利益 (千円)	37,550	279,265	1,581,288
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)			
資本金 (千円)	2,750,936	3,791,700	3,630,183
発行済株式総数 (株)	55,261,200	57,252,000	56,440,800
純資産額 (千円)	6,951,181	10,842,999	10,242,756
総資産額 (千円)	7,113,418	11,607,902	11,956,402
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	0.68	4.91	28.45
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	0.58	4.30	24.52
1株当たり配当額 (円)			
自己資本比率 (%)	97.5	93.4	85.6
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	561,698	748,899	1,533,057
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	274,740	29,547	981,920
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,200	319,817	1,742,856
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	3,827,682	7,937,221	6,909,149

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業内容について、重要な変更はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において、当社が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第1四半期累計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日）において、当社独自の創薬開発プラットフォームシステムであるPDPS（Peptide Discovery Platform System）を活用した、国内外の製薬企業との共同研究開発活動は順調に進捗いたしました。

当社は、平成28年9月に、帝人ファーマ株式会社との間で平成27年9月に始まった創薬共同研究開発プロジェクトにおいて見出された特殊環状ペプチドが、あらかじめ設定していたクライテリア（共同研究開発先とそれぞれ合意している生物活性及び物性等の基準の総称）を満たし、設定していたマイルストーンフィーを受け取ることになりました。

また、PDPSを非独占的にライセンス許諾する契約については、平成28年7月に米国ジェネンテック社に対して当社独自のPDPSを非独占的に技術ライセンス許諾することで合意しました。これにより、ジェネンテック社は自社内において特殊環状ペプチド創製を行うことが可能になりました。

平成28年8月には、国立大学法人東京工業大学（以下「東工大」といいます。）との間で、スーパーコンピュータTSUBAME 2.5を利用した特殊ペプチド創薬向けインシリコ技術の開発に関する共同研究契約を締結しました。この本契約では、当社が保有・取得する特殊環状ペプチドに係る大量の実験データを基盤として、東工大が保有するスーパーコンピュータTSUBAME 2.5及び計算科学、機械学習・人工知能技術を活用して、インシリコ予測技術を確立することを目指しています。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は796,209千円（前年同四半期比407,004千円増加）、営業利益380,548千円（前年同四半比305,031千円増加）、経常利益398,866千円（前年同四半期比340,890千円増加）、四半期純利益279,265千円（前年同四半期比241,715千円増加）となりました。

なお、当社の事業は単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(2)財政状態の分析

当第1四半期会計期間末の総資産は11,607,902千円となり、前事業年度末と比べて348,499千円減少しました。その主な要因は、現金及び預金が1,028,071千円増加したものの、売掛金が1,343,576千円減少したこと等によるものです。

負債は764,902千円となり、前事業年度末と比べて948,742千円減少しました。その主な要因は、未払法人税等が676,278千円、前受金が121,905千円減少したこと等によるものです。

純資産は10,842,999千円となり、前事業年度末と比べて600,243千円増加しました。その主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が279,265千円、資本金が161,517千円、資本剰余金が161,517千円増加したことによるものです。

(3)キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,028,071千円増加し、7,937,221千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額695,281千円等があったものの、税引前四半期純利益398,866千円の計上、売上債権の減少額1,343,576千円等により、748,899千円の収入（前年同四半期は561,698千円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出29,547千円により29,547千円の支出（前年同四半期比245,192千円の支出減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権の行使による株式の発行による収入319,817千円により、319,817千円の収入（前年同四半期比318,617千円の収入増加）となりました。

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5)研究開発活動

当第1四半期累計期間における研究開発費の総額は、66,200千円であります。

なお、当第1四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	171,200,000
計	171,200,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成28年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成28年11月9日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	57,252,000	57,252,000	東京証券取引所 (市場第一部)	完全議決権株式であり、権利 内容に何ら限定のない当社に おける標準となる株式であり ます。なお、単元株式数は100 株であります。
計	57,252,000	57,252,000		

(注) 提出日現在の発行数には、平成28年11月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年7月1日～ 平成28年9月30日	811,200	57,252,000	161,517	3,791,700	161,517	3,787,982

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成28年6月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 56,428,600	564,286	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。なお、単元株式数は100株であります。
単元未満株式	普通株式 12,200		
発行済株式総数	56,440,800		
総株主の議決権		564,286	

【自己株式等】

該当事項はありません。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号。以下「四半期財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、四半期財務諸表等規則第4条の2第2項により、四半期キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第1四半期累計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

3 四半期連結財務諸表について

当社は子会社を有していないため、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

1 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,909,149	7,937,221
売掛金	1,400,938	57,361
前払費用	57,934	68,579
繰延税金資産	194,410	119,789
その他	36,698	68,077
流動資産合計	8,599,130	8,251,029
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	33,544	25,158
工具、器具及び備品（純額）	320,536	334,860
土地	1,000,000	1,000,000
建設仮勘定	1,784,586	1,786,276
有形固定資産合計	3,138,666	3,146,295
無形固定資産		
のれん	82,712	77,648
ソフトウェア	5,526	5,158
その他	17,352	17,352
無形固定資産合計	105,591	100,158
投資その他の資産		
長期貸付金	100,000	100,000
長期前払費用	3,438	2,155
繰延税金資産	1,311	-
その他	8,263	8,263
投資その他の資産合計	113,013	110,418
固定資産合計	3,357,271	3,356,872
資産合計	11,956,402	11,607,902
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,197	15,325
未払金	57,004	83,759
未払費用	247,574	88,969
未払法人税等	729,304	53,025
前受金	472,955	351,050
預り金	62,510	11,419
資産除去債務	-	15,600
その他	118,499	143,399
流動負債合計	1,698,045	762,549
固定負債		
資産除去債務	15,600	-
繰延税金負債	-	2,353
固定負債合計	15,600	2,353
負債合計	1,713,645	764,902

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,630,183	3,791,700
資本剰余金	3,626,465	3,787,982
利益剰余金	2,980,857	3,260,123
株主資本合計	10,237,505	10,839,806
新株予約権	5,250	3,193
純資産合計	10,242,756	10,842,999
負債純資産合計	11,956,402	11,607,902

(2) 【四半期損益計算書】

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	389,205	796,209
売上原価	183,157	239,345
売上総利益	206,047	556,864
販売費及び一般管理費	130,530	176,315
営業利益	75,517	380,548
営業外収益		
受取利息	726	415
為替差益	-	19,062
営業外収益合計	726	19,478
営業外費用		
株式交付費	-	1,160
為替差損	18,267	-
営業外費用合計	18,267	1,160
経常利益	57,976	398,866
税引前四半期純利益	57,976	398,866
法人税、住民税及び事業税	950	41,314
法人税等調整額	19,476	78,285
法人税等合計	20,426	119,600
四半期純利益	37,550	279,265

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	57,976	398,866
減価償却費	29,692	42,634
のれん償却額	3,376	5,064
受取利息及び受取配当金	726	415
為替差損益（は益）	16,699	11,097
株式交付費	-	1,160
売上債権の増減額（は増加）	13,558	1,343,576
前払費用の増減額（は増加）	58,369	10,645
仕入債務の増減額（は減少）	842	5,128
未払金の増減額（は減少）	6,263	6,408
未払費用の増減額（は減少）	102,956	158,604
前受金の増減額（は減少）	48,395	121,905
預り金の増減額（は減少）	27,801	51,090
その他	14,609	27,508
小計	67,302	1,443,765
利息及び配当金の受取額	575	415
法人税等の支払額	494,971	695,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	561,698	748,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	169,472	29,547
無形固定資産の取得による支出	267	-
事業譲受による支出	105,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	274,740	29,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,200	319,817
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,200	319,817
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,699	11,097
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	851,937	1,028,071
現金及び現金同等物の期首残高	4,679,619	6,909,149
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 3,827,682	1 7,937,221

【注記事項】

(会計方針の変更等)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目と金額との関係

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
現金及び預金	5,027,682千円	7,937,221千円
預入期間が3か月を超える定期預金	1,200,000千円	千円
現金及び現金同等物	3,827,682千円	7,937,221千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、アライアンス事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は次のとおりであります。

項目	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	0円68銭	4円91銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	37,550	279,265
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	37,550	279,265
普通株式の期中平均株式数(株)	55,257,548	56,886,678
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	0円58銭	4円30銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	9,006,690	8,028,574
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年11月9日

ペプチドリーム株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 島 義 浩 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐 藤 義 仁 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているペプチドリーム株式会社の平成28年7月1日から平成29年6月30日までの第11期事業年度の第1四半期会計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、ペプチドリーム株式会社の平成28年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。